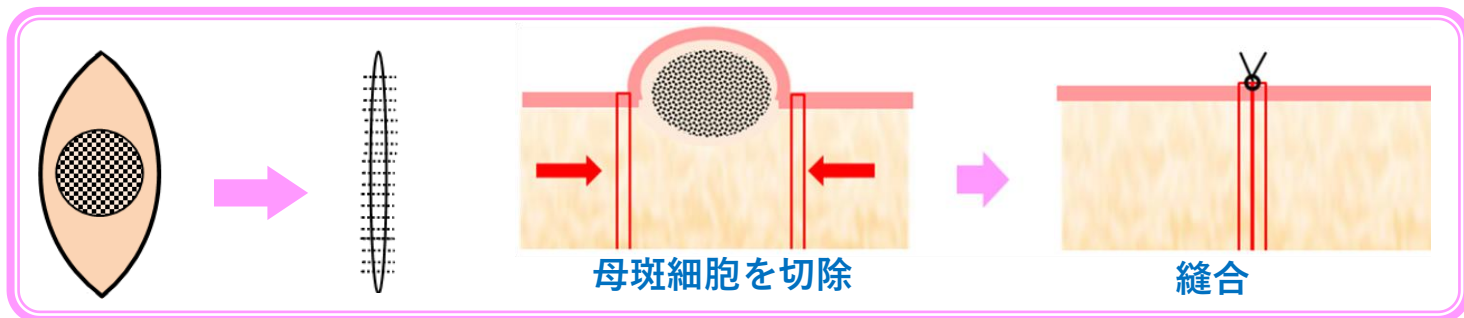


# ホクロ除去

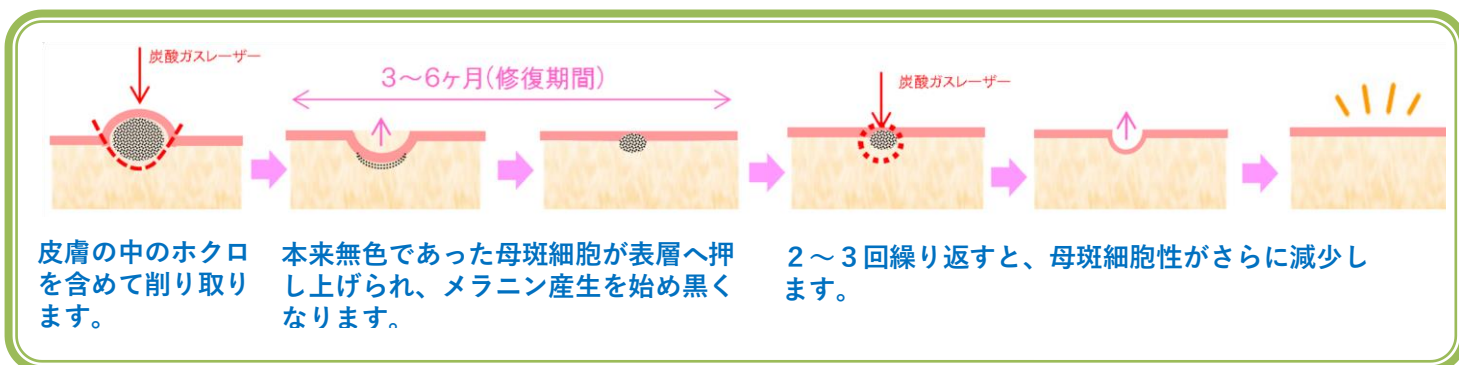


ホクロの母斑細胞は日光のあたる表層近くはメラニンが蓄積されていて黒いですが、深層の母斑細胞は無色であることが多いです。ホクロの一部は皮膚の中に隠れています。

(A) せつじょほうごう 切除縫合 ※傷跡が残る



(B) LASER ※削る メリット：傷跡が少ない デメリット：治療が複数回必要



## \*\*ホクロ除去 料金表\*\*

初診料	¥3,300
再診料	¥1,100
1mm まで	¥2,200
3mm まで	¥5,500
4mm まで	¥7,700
5mm まで	¥11,000
6mm~	¥16,500~
局所麻酔	¥1,650
テープ	
ハイドロコロイド	¥275
マイクロポア	¥275 or ¥495

自費診療となります (健康保険は使えません)

例えば、初診で顔のホクロ (直径 3mm) の場合

初診料    ホクロの料金    局所麻酔    テープ  
 ¥3,300+¥5,500+¥1,650+¥275  
 =合計    ¥10,725

※6mm 以上のものは、1mm 毎に、+1,100 円。

※上記料金はあくまでも概算です。診療内容によって料金が前後する場合がありますので、ご了承下さい。詳しくは医師にご相談下さい。

## ホクロ除去治療同意書

治療が受けられない方	妊娠、授乳中の方・皮疹、ヘルペス発疹、皮膚炎がでている方・自己免疫疾患の方・ペースメーカー、埋めこみ式除細動器、金属プレート、金の糸・シリコンが埋め込まれている方・重度の心臓疾患を有する方・糖尿病など創傷治癒に問題がある方・ケロイド体質の方・麻酔薬アレルギーのある方・抗凝固薬・抗血小板薬を内服中の方。
治療法	①局所麻酔薬を注射します。 ②炭酸ガスレーザーを使用し腫瘍（できもの）を蒸散（削る）させていきます。 盛り上がっている場合は、メスで切除し、その下床を蒸散させる場合もあります。 病変の深さに応じて腫瘍周囲の健常皮膚を削る範囲が異なりますが、いずれにしても多くの場合は一回り以上大きく蒸散させます。 (Qスイッチレーザーで黒い色素細胞内のメラニンに選択的に吸収され、その熱エネルギーによって、色素性疾患を治療します。)
ダウンタイム	ハイドロコロイド（テープ）を傷口に使用します。医師の指示があるまで使用の継続をして下さい。ハイドロコロイドは、血液や浸出液でゲル化して皮膚の上皮化を促します。ゲル化したハイドロコロイド材が漏れる前に貼り替えをして下さい。最長でも5日目には貼り替えをしてください。(毎日、貼り替えをする必要はありません) 貼り替える際は、ハイドロコロイドテープを剥がし、軽く洗浄した後に新しいテープを使用して下さい。
テープ保護	
写真	経過観察を目的にカルテ写真をお取りさせていただきます。
洗顔・入浴・メイク	洗顔・入浴・メイクはハイドロコロイドを貼ったまま行って下さい。治療していない部位は通常通りのスキンケア・メイクが可能です。
アフターケア	治療した部位は過敏な状態となりますので、紫外線に直接さらすと色素沈着を起こしやすくなります。SPF20以上の日焼け止めを使用して下さい。
経過の診察	治療後1～2週間後に、治療担当医師の診察をお受け下さい。治療の経過により、患部に異常を感じた場合（痛みが増強する、出血が止まらない等）は、連絡の上、早めに受診して下さい。
注意事項	麻酔薬アレルギーの既往・抗凝固薬・抗血小板薬を内服中の方は事前にお申し出下さい。
治療間隔	ホクロの種類・深さによって一度で取りきれないものもあります。1回で除去すると傷跡が目立つ可能性のあるホクロは、数ヶ月（3～6ヶ月）空けて繰り返し治療します。（この場合は医師の指示があります。）都度、料金がかかります。

治療効果をご期待に添えない場合や、副作用を発症する可能性があることをご理解いただいた上で治療をお受けください。治療費の返還はできかねますこと、副作用に関わる治療費は患者様ご本人のご負担になりますことをご了承下さい。私は、上記内容及び治療に伴うリスクを含めて理解・確認し、納得した上でホクロ除去治療を受けることに同意致します。

年 月 日

自筆サイン \_\_\_\_\_

保護者(未成年の場合)自筆サイン \_\_\_\_\_

緊急連絡先（携帯電話など） \_\_\_\_\_

ミルディス皮膚科（横浜西口）TEL050-3734-5835